

## 第4回鳥取県立中央病院機能強化基本構想検討委員会：会議録（概要）

1 日 時 平成25年9月5日(木) 午後1時40分～午後2時50分

2 場 所 鳥取県健康会館（鳥取市戎町317）  
及び鳥取県西部医師会館（米子市久米町136）  
※TV会議システムを利用

3 出席者 出席者名簿のとおり（別紙）

### 4 議 題

(1) 県立中央病院機能強化の方向性について（災害時医療等の政策医療）  
意見なし

(2) 新病院の立地場所と病床について

- ・患者さんの利便性、市街地活性化、経費削減等の観点から、新病院を日赤に隣接して建ててはどうかという意見があるがどうか。
- ・1月に県と日赤県支部と病々連携協定を締結し、500床以上の中核病院とすることになっている。日赤の隣接地は、市庁舎の活用を市長が言明される中で十分な敷地確保が難しいのではないかと。また、ドクターヘリの発着場を設けることが可能かといった問題もある。
- ・災害時のことを考えると、中央病院と日赤が別々の場所にあった方がリスク分散できる。
- ・現在地は看護学校や療育園、デイサービスセンターのエルマー、養護学校等があるので、現在地がよい。
- ・災害対応する場所としては、江津の広さは必要で最適だと思う。
- ・兵庫県北部の患者さんの利便性も考えると現在地がよい。

(3) 施設配置上の留意点

- ・「教育・研修センター」について、中小規模の病院の看護師が病院で集まって実地研修ができるような機能を持っていたらと思う。
- ・大学は今後、臨床実習の時間数が大幅に増加するが、大学だけでは対応が難しいので周辺の病院の協力を得ながら臨床実習を回していかないといけない。ある程度まとまった数の学生が長期間滞在できるような施設（「教育・研修センター」）というのは是非ともつくっていただきたい。

第4回鳥取県立中央病院機能強化基本構想検討委員会 出席者名簿

委員氏名		職名等	備考
1	魚谷 純	鳥取県医師会長	新
2	松浦 喜房	鳥取県東部医師会長	新
3	北野 博也	鳥取大学医学部附属病院長	(代理) 池口正英副院長 西部医師会館・TV 会議 システムで参加
4	山下 裕	鳥取市立病院長	
5	福島 明	鳥取赤十字病院長	
6	齋藤 基	鳥取生協病院長	
7	虎井 佐恵子	鳥取県看護協会長	
8	米田 由起枝	米田由起枝税理士事務所長	
9	祖父江 友孝	大阪大学大学院医学系研究科教授	欠席
10	佐々木 美幸	中央病院「サロンあおぞら」世話人	
11	松田 佐恵子	鳥取県福祉保健部長	
12	生田 文子	鳥取県教育委員会事務局 教育次長	
13	柴田 正顕	鳥取県営病院事業管理者	
14	日野 理彦	鳥取県立中央病院長	